#### MEP水和剤

# スミチオン水和剤 40

取扱メーカー:

協友アグリ, 住友化学

**原体メーカー**: 住友化学

成分: MEP [有機リン系 PRTR・1種] ......40.0%

性状:淡褐色水和性粉末63 µm 以下

毒性:普通物 消防法:——

#### 【品目特性】………

- ●スミチオン粉剤3DLの項参照。
- ●広範囲の害虫に有効で、特に主要な果樹のシンクイムシ、ハマキムシ、アブラムシ及び果実に加害するカメムシ類に有効である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】…………

- ●スミチオン粉剤3DLの項参照。
- ●果樹のカメムシ類に対しては発生に応じて所定 範囲内でくり返し散布する。

## 【薬効・薬害等の注意】 …………

- ●散布液調製後は速やかに使用する。
- ●石灰硫黄合剤などアルカリ性薬剤との混用はさける。但し、ボルドー液とは使用直前の混用可。

- ●適用作物 (りんご, もも, なし, くり) の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- ●適用外作物(あぶらな科作物)への薬害などの 注意は「薬害注意事項解説」を参照。

### 

- ●自動車,壁などの塗装面や大理石,御影石など に散布液がかからないよう注意。
- ●空中散布の際は,共通注意事項の2.空中散布 及び無人航空機 (無人ヘリコプター等) による散 布・滴下に関する注意事項を参照。
- ●共通注意事項7. ミツバチに対する注意事項を 参照。
- 魚類, 甲殻類に影響を及ぼすので, 使用時並び に使用後も注意。









# 【適用と使用法】…

適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	MEP を含む農薬 の総使用回数
ニカメイチュウ第1世代	40倍	3 ℓ	21日前 まで	2回以内	空中 散布	3回以内 (種もみへの処理
カメムシ類 ※	1000倍	60 ∼ 150 ℓ				は1回以内,育苗 箱散布は1回以内, 本田では2回以内)
モモシンクイガ ハマキムシ類 クワコナカイガラムシ アブラムシ類 リンゴスムシ ギンモンハモグリガ	800~ 1200倍	200∼ 700ℓ	30日前 まで	3回以内	散布	3回以内
	ニカメイチュウ第1世代 カメムシ類 ※ モモシンクイガ ハマキムシ類 クワコナカイガラムシ アブラムシ類 リンゴスムシ	ニカメイチュウ第1世代 40 倍 カメムシ類 ※ 1000 倍 モモシンクイガ ハマキムシ類 クワコナカイガラムシ アブラムシ類 リンゴスムシ ギンモンハモグリガ 800~	適用害虫名	適用書虫名 希釈僧数 使用液量 (収穫前)  ニカメイチュウ第1世代 40倍 3ℓ  カメムシ類※ 1000倍 60~ 150ℓ  モモシンクイガ ハマキムシ類 クワコナカイガラムシ アブラムシ類 リンゴスムシ ギンモンハモグリガ 800~	週用書虫名	適用書虫名     布秋倍数     使用液量     (収穫前)     使用回数     方法       ニカメイチュウ第1世代     40倍     3 ℓ     21日前まで     2回以内まで       カメムシ類※     1000倍     60~150 ℓ     2回以内まで     2回以内まで       モモシンクイガハマキムシ類クワコナカイガラムシアブラムシ類リンゴスムシギンモンハモグリガ     200~700 ℓ     30日前まで     3回以内まで

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	MEP を含む農薬 の総使用回数
な し (有袋栽培)	シンクイムシ類 クワコナカイガラムシ ハマキムシ類 アブラムシ類	800~ 1200倍		14日前 まで	6回以内	散布	6 回以内
	ナシチビガ ナシキジラミ カメムシ類 ナシグンバイ	800~ 1000倍					
な し (無袋栽培)	シンクイムシ類 クワコナカイガラムシ ハマキムシ類 アブラムシ類	800~ 1200倍		21日前 まで			
	ナシチビガ ナシキジラミ カメムシ類 ナシグンバイ	800~ 1000倍					
\$ \$	ナシヒメシンクイ (心折防止) ※ シンクイムシ類 アブラムシ類 モモハモグリガ ハマキムシ類	800~ 1200倍		3日前 まで			6回以内 (樹幹処理は 1回以内)
大粒種ぶどう	カメムシ類 ブドウトラカミキリ フタテンヒメヨコバイ コガネムシ類成虫 アカガネサルハムシ ブドウスカシバ	800~ 1000倍	200 ~ 700 ℓ	21 日前 まで			4回以内 (収穫終了後か ら萌芽までは 2回以内, 萌芽
	クワコナカイガラムシ	800~ 1200倍					後は2回以内)
小粒種ぶどう	ブドウトラカミキリ フタテンヒメヨコバイ コガネムシ類成虫 アカガネサルハムシ ブドウスカシバ	800~ 1000倍		90日前 まで	2回以内		4回以内 (収穫終了後か ら萌芽までは 2回以内, 萌芽
	クワコナカイガラムシ	800~ 1200倍					後は2回以内)
おうとう	ケムシ類	800倍		14日前 まで			2回以内 (樹幹処理及び 灌注処理は合 計1回以内)
かき	カキノヘタムシガ フジコナカイガラムシ	800~ 1200倍		30日前 まで	3回以内		
	オオワタコナカイガラムシ 若齢幼虫	800倍					3回以内 (樹幹処理は
	カメムシ類 イラガ類 ドウガネブイブイ成虫	800~ 1000倍					2回以内)
< b	モモノゴマダラノメイガ クリタマバチ	1000倍		裂果前 但し,収穫 14日前まで	4回以内		4回以内 (樹幹処理は 1回以内)

※:同一薬剤名(会社名を除き)であっても登録内容が異なる箇所。使用時には必ずラベルで登録内容を確認すること。